

エンジニア採用数上昇中！日本の将来を担う 2014 年新卒～5 年目まで 500 人大調査 憧れのエンジニアは、『本田宗一郎』がトップ！

目指すエンジニアキャリアは、専門分野を極めるよりも様々な分野に携わること
作ってみたい物は自動車、ロボット、ロケット、世の中に役立つもの
2014 年新卒入社エンジニアの傾向は、熱意がありつつ出世意欲も？

エンジニアのものづくりを応援するサイト「fabcross」では、この春（2014 年）入社した新卒エンジニアから入社 5 年目までの若手エンジニア 500 人を対象にアンケート調査を行いました。

結果詳細：https://fabcross.jp/topics/research/20140514_young_research.html

日本経済新聞社が 2014 年 4 月 20 日に発表した、2015 年春の採用計画調査の結果によると、理工系の大卒新卒採用計画は 2014 年、15 年ともに増加傾向。近年は成長分野に重点的に採用人数を充てる企業が多い傾向がある中で、理工系（大卒）の採用計画が文系を上回っていることから、日本の企業がエンジニアとなる人材の採用に積極的であることが伺えます。

この様に、今後の日本経済の成長の鍵を握るとも考えられる新卒・若手エンジニアに対して、4 月の入社シーズンに、エンジニアとしてのキャリアの考え方や、憧れのエンジニア・技術者、携わりたい分野などについて聞きました。

*以下全て敬称略、順不同

結果サマリー

◆憧れのエンジニアは「本田宗一郎」が 1 位。職場の上司や先輩を挙げる人も多数。

- ・著名なエンジニアや技術者などの中で、理想・憧れとするエンジニアを聞いたところ、第 1 位はホンダ創業者の**本田宗一郎**が挙がった。第 2 位には、発明の父トーマス・エジソン、3 位にスティーブ・ジョブズ、4 位に僅差で松下幸之助と続いた。
- ・この質問に対しては、著明な人ではなく「職場の上司・先輩エンジニア」「父」「大学の教授・指導教官」を挙げる人も見受けられた。

◆目指すキャリアパスは「生涯エンジニア」がトップ、キャリアタイプはゼネラリスト型が 60%。

- ・エンジニアとして理想のキャリアパスについて聞いたところ、「生涯エンジニア」と答えた人が最も多く 33.7%、次いで「エンジニアを極め、将来管理職にステップアップ」が 33.1%だった。合計 66.8%の若手が、現場／マネジメントと違いはあれエンジニアとしてもものづくりに関わる意向を持っていることが分かった。
- ・2014 年新卒者では 47.8%が「エンジニアを極め将来管理職へキャリアアップ」を志望しており、堅実な傾向がうかがえる。
- ・一方、なりたいと思うエンジニアのキャリアタイプについて、「様々な分野に携わるゼネラリスト型」と「1 つの専門分野を極めるスペシャリスト型」のどちらに近いか聞いたところ、**ゼネラリスト型**を「最も近い」が 26.2%、「どちらかと言うと近い」が 34.0%となり、60.2%がゼネラリストの意向をもっている結果となった。
- ・2014 年新卒者では「どちらかというスペシャリスト型」が 31.3%を占めやや高めとなった。

◆2014 年新卒入社エンジニアの傾向は、熱意がありつつ出世意欲も？

- ・「生涯エンジニア」を目指す割合が入社数年経った若手よりも高く、エンジニアに対する熱意が強い。一方で、ゆくゆくは管理職を目指す意見が多かったことから、マネージャー層への出世意欲も伺える。

◆エンジニアを目指した理由は「科学・物理好き」が圧倒

- ・エンジニアを目指した理由としては「科学・物理が好きだった」「得意だった」という物が最も多く、次いで「車や精密機器、電子機器が好き」が挙った。一方巷で良く言われる「SF やアニメの影響でエンジニアになった」という理由は、最も少なかった。本調査からは、「ものを作ったり機械いじりをする事」への興味が高じてエンジニアを選んだ姿が浮かび上がる。
- ・2014 年新卒者では 44.8%が「科学や物理が好きだったから」と回答。

◆将来作りたいものの 1 位は「自動車関連」。

- ・将来携わりたい分野やプロジェクトについて聞いたところ、**自動車分野**が最も人気を集めた（34.0%）。次いで**ロボットなどの産業機器分野**（21.0%）、航空機・ロケット関連（18.0%）、医療関連（17.0%）、素材関連（17.0%）、スマホ・タブレット関連（16.4%）となった。

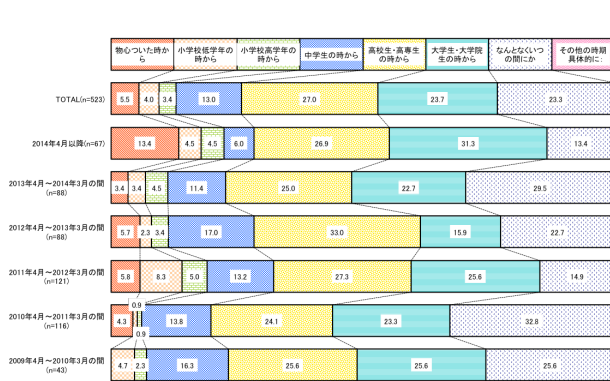
Q1 あなたがエンジニアを目指したのはいつからですか。最も近いものを1つお選びください。

「高校生・高専生」(27.0%)「大学生・大学院生」(23.7%)が多い。「なんとなくいつの間にか」も23.3%。
2014年新卒者では31.3%が「大学生・大学院生」と回答。

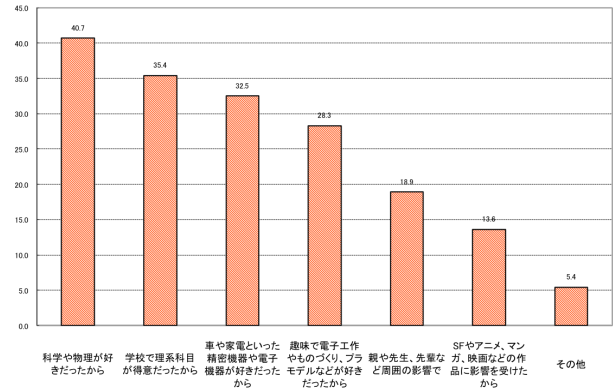
Q2 あなたがエンジニアを目指したきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

「科学や物理が好きだった」「学校で理系科目が得意」「車や家電など精密機械・電子機器が好きだった」が上位。2014年新卒者では44.8%が「科学や物理が好きだったから」と回答。

Q1 あなたがエンジニアを目指したのはいつからですか。最も近いものを1つお選びください。(回答は1つ)



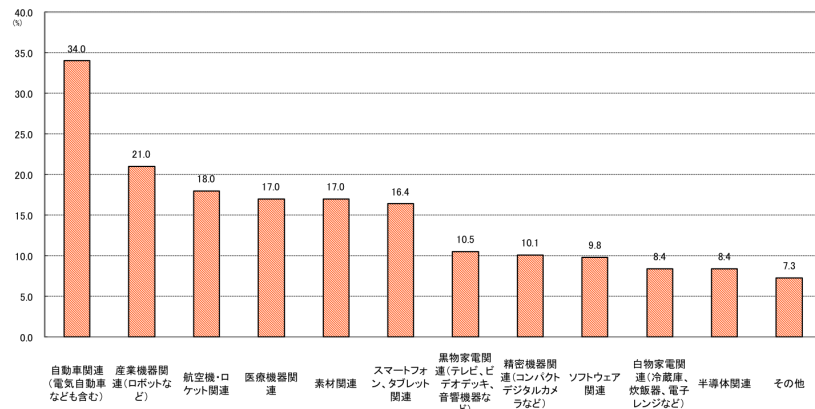
Q2 あなたがエンジニアを目指したきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。



Q3 エンジニアとして、あなたは今後どんな分野のものづくりに携わりたいですか。

「自動車関連」(34.0%)が最も多く、次いで「産業機器関連(ロボットなど)」(21.0%)、航空関連(18.0%)。

Q3 エンジニアとして、あなたは今後どんな分野のものづくりに携わりたいですか。(回答はいくつでも)



Q4 エンジニアとして、あなたが今後作りたいものや関わりたいものはありますか。実在しているもの、まだ存在していないものも含めて自由にご記入ください。できるだけ具体的にご記入ください。

人気の集まった分野に「医療機器・医薬品」「素材開発」「ロケットなど宇宙開発」「自動車・航空機・船舶など移動手段」「プラント・発電システムなどエネルギー開発」などが挙げた。少数ながら「どこでもドア」「タイムマシン」といった、SFの世界の物を実現させたいという回答も。

Q5 上記の質問でお答えになったものについて、今後作りたい・関わりたいと思われる理由は何ですか。できるだけ具体的にご記入ください。

Q4で作りたいものへの理由として「夢がある」「社会問題の解決を通じ、人や社会に貢献できる」点にやりがいを感じていることが共通して挙げられた。

➤ Q4、Q5の回答について詳しくは、

結果詳細ページ：https://fabcross.jp/topics/research/20140514_young_research.html
から自由回答集をご参照ください。

Q6 現在お勤めの会社に入社前と入社後で、あなたの会社に対するイメージは変わりましたか。

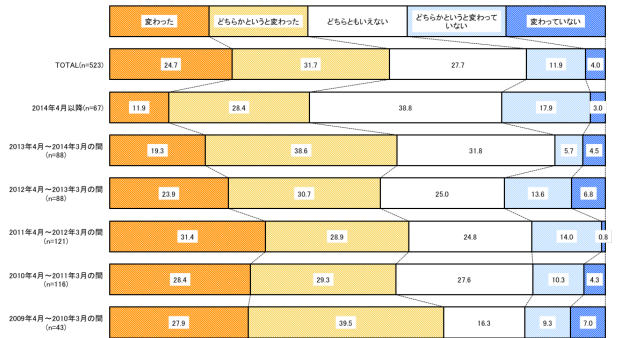
新卒は「変わった」「どちらかというと変わった」と答えたのが40.3%にとどまったが、入社年度が進むにつれて、「変わった」と答える割合が増加する傾向が見られる。

Q7 あなたは今後、何年後ぐらいまでエンジニアの仕事を続けていきたいと考えていますか。

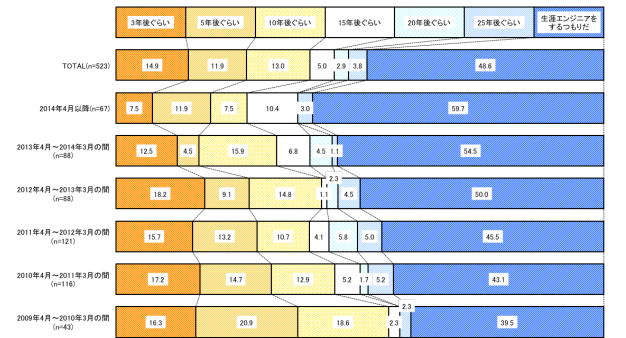
全体としては48.6%が「生涯エンジニアをするつもり」と回答。

2014年新卒者では59.7%が「生涯エンジニア」を選んだが、年次が上がるに連れて「生涯エンジニア」の割合は下降傾向に。

Q6 現在お勤めの会社に入社前と入社後、あなたの会社に対するイメージは変わりましたか。(回答は1つ)



Q7 あなたは今後、何年後ぐらいまでエンジニアの仕事を続けたいと考えていますか。(回答は1つ)



Q8 エンジニアとしてあなたがなりたいと思うタイプに近いものを次の中からお選びください。

全体傾向は「ゼネラリスト型」(ゼネラリスト型+どちらかという計: 60.2%) が多い。

ただし 2014 年新卒者では「どちらかというスペシャリスト型」が 31.3% を占めやや高め。

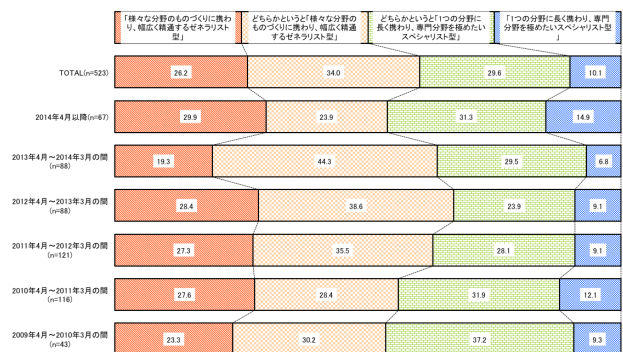
Q9 エンジニアとしてあなたにとって理想のキャリアパスや進路に近いものは次のうちどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。また、そのうち最も近いものを 1 つお選びください。

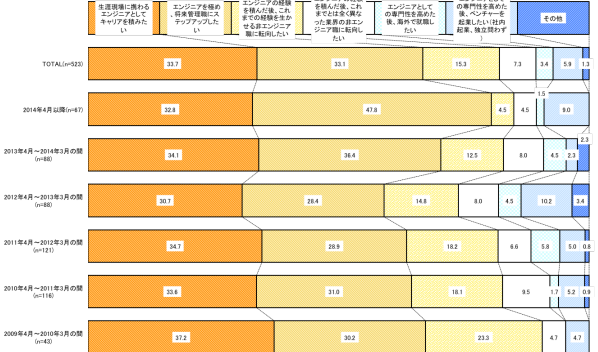
「生涯現場に携わるエンジニア」(33.7%) 「エンジニアを極め将来管理職へキャリアアップ」(33.1%) 合計 66.8% の若手が、現場/マネジメントと違いはあれエンジニアとしてもものづくりに関わる意向。

2014 年新卒者では 47.8% が「エンジニアを極め将来管理職へキャリアアップ」を志望している。

Q8 エンジニアとしてあなたがなりたいと思うタイプに近いものを次の中からお選びください。(回答は1つ)



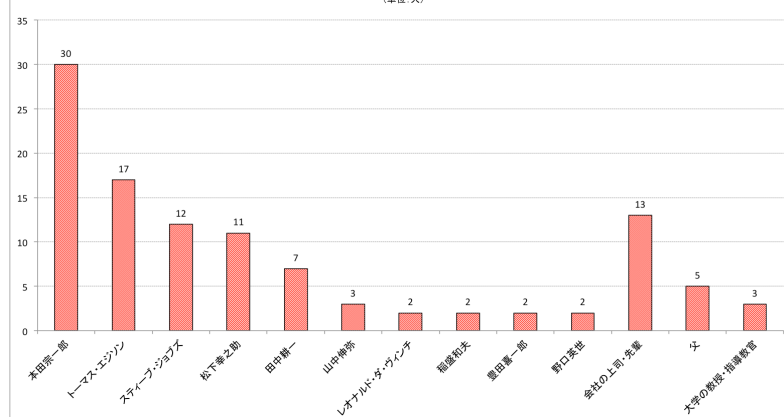
Q9 エンジニアとしてあなたにとって理想のキャリアパスや進路に近いものは次のうちどれですか。最も近いものをつお選びください。



Q10 著名なエンジニアや技術者などの中で、あなたが理想とする・憧れている人はいますか。

少数意見で挙げた著名な人物に「キュリー夫人。実験をなりより優先するところが素敵だと思う。」「野口聡一」「白川英樹」「島秀雄」(新幹線の生みの親)「堀江貴文」「浜島裕英」「カトキハジメ」など。

Q10 著名なエンジニアや技術者などの中で、あなたが理想とする・憧れている人はいますか。(自由回答)



【調査概要】

調査方法: ネットリサーチ 株式会社インテージ調べ

期間: 2014 年 月 25 日～30 日

対象: 全国の機械系エンジニア 523 名

性別: 男性 413 名・女性 110 名

業種: 機械系エンジニア 235 名、電気・電子系エンジニア 104 名、

マイコンシステム系エンジニア 17 名、IT 系エンジニア 44 名、化学系エンジニア 123 名

アンケート結果のグラフデータ等は以下ページよりダウンロードいただけます。

https://fabcross.jp/topics/research/20140514_young_research.html

人と技術で次代を拓く

MEITEC
メイテックグループ

【fabcross について】

「作りたいものは何でも自分で作る」という考え方で、ものづくりに熱中する人たちを私たちは応援します。「fabsross」ではメイカーズと呼ばれる新たなものづくりの旗手や、パーソナルファブ리케이션と呼ばれる、欲しいものは自分で作る文化にまつわる人やモノ、情報を紹介します。また、ワークショップなどのイベントの開催を通じて、さまざまなものづくりを知るきっかけを提供します。作ることのうれしさ・楽しさをきっかけに、人と技術が繋がる世界を fabcross は伝えていきます。

【メイテックグループについて】

メイテックグループは、エンジニアのキャリアを支援することを事業コンセプトに、設計・開発から、解析・評価、設計補助まで、幅広い業務領域に対応した技術者派遣サービスを中心として、エンジニアに関わるサービスを提供しております。

グループで、約 7,000 名の正社員エンジニアが働いており、取引先は大手製造業を中心に、常時 1,000 社以上、延べ 4,000 社以上の取引実績があります。

【「fabcross」の運営会社の概要】

株式会社 all engineer.jp	
会社所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂 8-5-26 赤坂 DS ビル
代表者	矢部 哲也
資本金	70,000,000 円
主な事業概要	・ 日本最大級のエンジニア求人情報サイトの運営 求人情報サイト『all engineer[転職]』 (http://all-engineer.jp/) ・ その他エンジニア向け情報、ソリューション提供サービス
資本比率	株式会社メイテックの 100%子会社

メイテックグループでは、世の中のエンジニア同士が「ものづくり」でつながり合う、支え合うサービスを通して、今後も、世の中のエンジニアを応援してまいります。

＜本件に関する報道関係の方々のお問合せ先＞

株式会社メイテック 広報部／三宅

TEL:03-5413-2633 FAX:03-5413-2622 E-mail:kouhou@meitec.com